



## 2023年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月4日

上場会社名 ケイティケイ株式会社  
 コード番号 3035 URL <https://www.ktk.gr.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 英生

上場取引所 東名

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼グループ戦略本部長 (氏名) 葛西 裕之

TEL 052-931-1881

四半期報告書提出予定日 2023年7月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年8月期第3四半期の連結業績(2022年8月21日～2023年5月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	13,269	3.2	334	2.9	413	4.9	256	0.6
2022年8月期第3四半期	12,852		324		394		255	

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 299百万円 (31.0%) 2022年8月期第3四半期 228百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	47.43	
2022年8月期第3四半期	47.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第3四半期	9,281	3,812	41.1
2022年8月期	8,378	3,618	43.2

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 3,812百万円 2022年8月期 3,618百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期		0.00		14.00	14.00
2023年8月期		7.50			
2023年8月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年8月21日～2023年8月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	2.3	430	6.4	520	3.6	325	3.1	60.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年8月期3Q	5,725,000 株	2022年8月期	5,725,000 株
期末自己株式数	2023年8月期3Q	297,866 株	2022年8月期	328,771 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年8月期3Q	5,413,322 株	2022年8月期3Q	5,383,217 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年8月21日～2023年5月20日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかに回復の動きがみられたものの、世界的な金融引締め等が続く中での景気の下振れや、物価高騰による影響が今後も懸念され、先行き不透明な事業環境が続いております。

このような環境の中、当社グループはビジョンである「Change the office mirai」の実現と中長期の成長を目指して策定した中期経営計画「Growth Plan」の2024年8月期までの計画を達成すべく、サプライ事業を基盤事業、ITソリューション事業を成長事業と位置付け、グループ会社を挙げて重点施策を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、成長事業と位置付けるITソリューション事業が引き続き堅調に推移したことにより、前年同四半期比で増収増益を達成しました。また、2022年8月期にグループ会社になった株式会社イコリスが展開するデジタルマーケティングを活かしたEC事業も売上に大きく貢献しました。しかしながら、基盤事業であるサプライ事業においては、新型コロナウイルス感染症に関連する環境衛生商品の需要が大きく減退したことに加え、ペーパーレス化による製品需要量の減少傾向が続いたことが売上・利益に影響しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,269,930千円(前年同四半期比3.2%増)、営業利益は334,227千円(前年同四半期比2.9%増)、経常利益は413,784千円(前年同四半期比4.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は256,784千円(前年同四半期比0.6%増)となりました。

なお、当社連結子会社である株式会社青雲クラウンの業績は、多くの顧客の年度末及び年度始めにあたる当社第3四半期連結会計期間以降に売上高が多く計上されるという季節的変動があります。

セグメント別の業績は次の通りであります。

#### (サプライ事業)

ウィズコロナの下で、環境衛生商品の需要が大きく減退したことが影響しました。

また、原材料費や仕入原価の高騰が続く中、すみやかな販売価格の改定に努めたことで物価高騰による影響は最小に抑えられたものの、ペーパーレス化の普及等によるリサイクル製品需要量の減少が大きく影響しました。

これらの結果、売上高は10,660,714千円(前年同四半期比1.1%減)、セグメント利益は592,139千円(前年同四半期比6.1%減)となりました。

#### (ITソリューション事業)

2022年8月期の新設部署であるITソリューション事業部やグループ各社の売上・利益が引き続き大きく伸長していることに加え、株式会社イコリスが展開するデジタルマーケティングを活かしたEC事業の成長が貢献しました。

これらの結果、売上高は2,609,215千円(前年同四半期比26.1%増)、セグメント利益は142,851千円(前年同四半期比97.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ902,918千円増加し、9,281,181千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ855,475千円増加し、6,279,973千円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が754,610千円、商品及び製品が93,670千円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ47,443千円増加し、3,001,208千円となりました。これは、主に投資その他の資産が79,255千円増加し、有形固定資産が40,079千円減少したこと等によります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ701,002千円増加し、5,002,621千円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が351,296千円、短期借入金が395,255千円増加し、電子記録債務が78,316千円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ7,771千円増加し、465,886千円となりました。これは、主に退職給付に係る負債が8,841千円増加したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ194,144千円増加し、3,812,672千円となりました。これは、主に利益剰余金が140,533千円、その他有価証券評価差額金が42,547千円増加したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の業績予想につきましては、2022年10月3日に発表いたしました連結業績予想より変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,222,865	2,191,186
受取手形及び売掛金	2,453,828	3,208,438
商品及び製品	541,751	635,421
仕掛品	—	151
原材料及び貯蔵品	123,260	138,832
その他	83,872	106,400
貸倒引当金	△1,079	△458
流動資産合計	5,424,497	6,279,973
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,150,441	1,150,441
その他(純額)	486,529	446,449
有形固定資産合計	1,636,971	1,596,891
無形固定資産		
のれん	287,894	252,601
その他	34,063	77,623
無形固定資産合計	321,957	330,225
投資その他の資産		
その他	995,203	1,074,689
貸倒引当金	△366	△598
投資その他の資産合計	994,836	1,074,091
固定資産合計	2,953,765	3,001,208
資産合計	8,378,262	9,281,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,411,387	1,762,683
電子記録債務	1,234,089	1,155,772
短期借入金	1,060,850	1,456,105
未払法人税等	101,990	85,134
賞与引当金	92,895	62,686
役員賞与引当金	24,670	—
その他	375,735	480,239
流動負債合計	4,301,618	5,002,621
固定負債		
長期借入金	76,730	70,925
役員退職慰労引当金	17,860	21,280
退職給付に係る負債	130,378	139,219
その他	233,146	234,461
固定負債合計	458,115	465,886
負債合計	4,759,734	5,468,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,675	294,675
資本剰余金	664,649	664,355
利益剰余金	2,687,277	2,827,810
自己株式	△121,231	△109,873
株主資本合計	3,525,369	3,676,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93,158	135,705
その他の包括利益累計額合計	93,158	135,705
純資産合計	3,618,528	3,812,672
負債純資産合計	8,378,262	9,281,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年8月21日 至 2022年5月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月21日 至 2023年5月20日)
売上高	12,852,405	13,269,930
売上原価	10,123,955	10,257,455
売上総利益	2,728,450	3,012,475
販売費及び一般管理費	2,403,536	2,678,247
営業利益	324,913	334,227
営業外収益		
受取利息	166	102
受取配当金	10,772	13,579
仕入割引	29,243	35,093
受取家賃	31,736	36,374
その他	9,063	7,520
営業外収益合計	80,982	92,670
営業外費用		
支払利息	3,874	4,237
不動産管理費	6,983	8,065
その他	727	810
営業外費用合計	11,585	13,113
経常利益	394,311	413,784
特別利益		
保険解約益	—	1,301
投資有価証券売却益	130	616
特別利益合計	130	1,917
特別損失		
固定資産除却損	0	8
特別損失合計	0	8
税金等調整前四半期純利益	394,442	415,693
法人税、住民税及び事業税	141,555	174,075
法人税等調整額	△2,241	△15,165
法人税等合計	139,314	158,909
四半期純利益	255,127	256,784
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	255,127	256,784

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年8月21日 至 2022年5月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月21日 至 2023年5月20日)
四半期純利益	255,127	256,784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,651	42,547
その他の包括利益合計	△26,651	42,547
四半期包括利益	228,475	299,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	228,475	299,331
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年8月21日 至 2022年5月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,783,994	2,068,410	12,852,405	—	12,852,405
外部顧客への売上高	10,783,994	2,068,410	12,852,405	—	12,852,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	116,830	125,730	242,561	△242,561	—
計	10,900,825	2,194,141	13,094,966	△242,561	12,852,405
セグメント利益	630,361	72,362	702,724	△377,810	324,913

(注)1 セグメント利益の調整額△377,810千円は、セグメント間取引消去16,065千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△393,875千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年8月21日 至 2023年5月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,660,714	2,609,215	13,269,930	—	13,269,930
外部顧客への売上高	10,660,714	2,609,215	13,269,930	—	13,269,930
セグメント間の内部売上高 又は振替高	126,196	95,378	221,575	△221,575	—
計	10,786,911	2,704,594	13,491,505	△221,575	13,269,930
セグメント利益	592,139	142,851	734,990	△400,762	334,227

(注)1 セグメント利益の調整額△400,762千円は、セグメント間取引消去20,353千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△421,116千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。